

ニコチン依存度テスト（TDS：Tobacco Dependence Screener）

設問内容		はい (1点)	いいえ (0点)
問1	自分が吸うつもりよりも、ずっと多くタバコを吸ってしまっていましたか？		
問2	禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか？		
問3	禁煙や本数を減らそうとしたときに、タバコがほしくてほしくてたまらなくなることがありましたか？		
問4	禁煙や本数を減らそうと試みて、できなかったことがありましたか？		
問5	問4でうかがった症状を消すために、またタバコを吸い始めることがありましたか？		
問6	重い病気にかかったときに、タバコはよくないとわかっているのに吸うことがありましたか？		
問7	タバコのために自分に健康問題が起きているとわかっているにもかかわらず、吸うことがありましたか？		
問8	タバコのために自分に精神的問題（※）が起きているとわかっているにもかかわらず、吸うことがありましたか？		
問9	自分はタバコに依存していると感じることがありましたか？		
問10	タバコが吸えないような仕事やつきあいを避けることが何度かありましたか？		
合計			

（※）禁煙や本数を減らしたいときに出現する離脱症状（いわゆる禁断症状）ではなく、喫煙することによって神経質になったり、不安や抗うつなどの症状が出現している状態。

合計点が5点以上で、ニコチン依存症と判定されます。

（厚生労働省 e-ヘルスネットより抜粋）